

# 9月議会市政報告

9月5日

## 第300回 市議会定例会開催

浜田市長は、各議案の提案理由の説明に先立ち、「高知空港再拡張工事は、本体工事はもとより補償工事や周辺対策事業も順調に進捗しており、年度内にはすべての事業が完了する見込みです。また、国内では最初となる人名を愛称とする『高知龍馬空港』が誕生することとなりました。才谷梅太郎の別名で活躍した坂本龍馬の先祖の地は南国市才谷です。高知空港再拡張という、一大プロジェクトの完了となるこの際、県等とも協議しながら『龍馬ゆかりの地』として観光客誘致やイベントを実施する中で、全国に誇る『龍馬空港都市』南国市をアピールしていきたいと考えています」と述べた後、主要な各課題について報告しました（内容は、あらまします）。

### 財政状況

市債発行の抑制や

繰上償還の実施

平成14年度普通会計の決算状況は、歳入総額は対前年マイナスイナス8千400万円、12・3%の減となり、歳出総額は対前年マイナスイナス29億8千100万円、13・4%の減となっています。

歳入歳出が大きく減少となった理由としては、最終処分場建設等の大型事業の終了による普通建設事業費の減少が国・県支出金及び地方債の大幅な減を招き、決算規模が縮小したことによるものです。実質収支は、減債基金3億6千600万円を繰り入れることにより、5千100万円の黒字となっています。平成14年度末の地方債借入金残高は329億2千万円となり、市債発行の抑制や繰上償還の効果により、対前年マイナスイナス11億3千万円、3・3%の減となっています。

### 中山間地域等

#### 直接支払制度

農業生産の維持を図りつつ  
多面的機能を確保

本年度は、協定数27カ所、参加農家延べ249人、対象農地115ヘクタール、交付額1千770万円が見込ま

れ、後継者不足や急速な高齢化が進む中、耕作放棄地拡大の防止がされているだけでなく、中山間地域を対象とした事業の導入などの意欲増進につながっています。

### 自治活動団体育成事業

地域の特色のある

個性的な事業を展開

国体の地区協力会組織を念頭に、その活力を継続していただきたいとの期待をもって支援のための条例を整備し、事業説明会を重ねた結果、7月11日に市連合会組織を立ち上げました。国体時の協力会会長会に当たる組織で、今後各地区で組織し、お互いの情報交換、助言・啓発などの活動をお願いします。

### 片山最終処分場

#### 跡地利用について

多目的運動広場として着工

来年3月の完成を目指し、多目的運動広場整備工事を施工していきます。施設完成後は地域住民が憩うことのできるものとして、また地域活性化のための各種イベント会場や幅広い地域間及び世代間交流の場として利用されます。

### ゴミ処理対策

より一層、再資源化推進

可燃廃棄物は、本年4月からプラスチック容器包装類の再資源化のために分別収集を開始しましたが、収集量も多くなり、また市民の要望もあり予定より1カ月早く9月1日から、月2回の収集を週1回の収集に回数を増やしました。ごみステーションの看板は、7

月中旬に、730カ所すべてのステーションの看板を、ステーション番号を付けた、絵入りの新しい看板に取り替えました。また、8月から「環境にやさしい郵便局活動」の一環として市内10の郵便局に、電池の回収ボックスを設置し、資源のリサイクル活動に協力していただいています。

### 新消防庁舎

優れた耐震性を備え災害時の

避難場所としても使用

10月から移転、業務開始の予定です。消防庁舎完成に伴い消防職員並びに団員に対し、より高度な消火・救助等の訓練が実施できることとなりました。今後、市民に対して充実した救急講習会や安心して暮らせる技術等の普及啓発に積極的に取り組んでいきます。



人権パネル展



片山最終処分場



高知空港



ドリームトーク



新消防庁舎



資源ごみリサイクル

### 基幹型在宅介護 支援センター「つばさ」

介護支援の充実化を図る

年間事業計画に基づいて在宅介護支援センター連絡会、高齢者実態調査、在宅ケアネットワーク研修会等の事業を開始していますが、準備ができ次第「地域ケア会議」や「在宅ケアガイドブックの作成」等を実施する予定です。

### 人権問題

作品の展示や講演による

人権意識の啓発

7月10日～20日までの「部落差別をなくす運動」強調期間に、市庁舎1階ホールで市内幼稚園と小・中学校生徒の作品を集め「人権パネル展」を開催しました。今回は初めて中学校からの参加もありました。これらの作品から数点を選び、11月に人権カレンダーを作成する予定です。

7月13日には、「ヒューマンライツ講演会」を開催し、啓発映画の上映と主演のルビーモレノさんによる講演会を行い、約60名の参加がありました。

### 学校教育

学校・家庭・地域が一体の  
特色ある教育の創造にむけて

市内5中学校を訪問し、中学生と市長が直接意見交換をする「ドリームトーク」を7月に開催し、生徒たちから学校生活や南国市の将来、ボランティアなどに対する前向きな意見を聞くことができました。その中で、香南中学校生徒会から出された「空港地下道のトンネル清掃ボランティア」の提案は、早速7月23日に地域の方や関係機関の御協力をいただきながら、50名以上の香南中学校生徒の主体的な参加により実現しました。

### 交通安全対策

交通安全重点目標を決定

7月12日に開催された、南国市交通安全市民会議総会において、子どもと高齢者の交通事故防止、「チャイルドシートとシートベルトの着用の徹底」、「飲酒運転等悪質・危険な運転の追放」、「運転中の携帯電話の使用禁止の徹底」、「暴走族等の根絶活動推進」など交通安全重点目標を決定し、9月21日からの「秋の全国交通安全運動」に向けて準備を進めています。